鎌ケ谷市 事務事業評価表(簡易評価表)

NO	会計	計款	項目	目が	拖策	事務事業名	担当課	主要施第	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題	29年度決 算額[千 円]	30年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②令和元年度に取組む改革・改善内容	元年度予 算額[千 円]
1	— 船	ž 2	1 1	1 2	32防犯対策の促進	防犯対策に要する経費	安全対策課	0		①犯罪を防止し、安全で安心な地域をつくるため、防犯灯の新設や維持管理に係る防犯灯管理団体への補助を行い、鎌ケ谷市防犯協会との連携を行う。 ②防犯灯及び道路照明灯管理・LED化推進事業において、防犯灯の現況調査、防犯灯管理団体から市への移管手続きを円滑に実施する必要がある。	76,538	80,596	7拡充	①維持管理費の軽減や環境への配慮から、防犯灯のLED 化促進が求められているため、拡充する必要があることから 防犯灯管理団体や事業者と円滑な実施に向けた調整を行 う。 ②防犯灯管理・LED化推進事業において、防犯灯の現況調 査、防犯灯管理団体から市への移管手続きを行う。	77,180
2	— AS	રે 2	1 1	1 2	32防犯対策の促進	夜間防犯パトロール事業	安全対策課	0	0	①青色回転灯付防犯パトロール車2台、2人1組の計4人により市内全域のパトロールを実施する。パトロール中に不審者等を発見した場合は、直ちに警察へ通報する。 ②市内の刑法犯認知件数は前年から増加しており、自転車・オートバイの盗難などの件数が依然として多いため、犯罪発生地域へのパトロール重点活動地域の指定などの対策が必要である。	11,907	11,969		①市民が安全安心な生活を送るためには、市が積極的に防犯活動に係わる必要があるため、精査・検証する必要があることから引き続き犯罪発生状況などの情報収集を行う。②市内全域のパトロールのほか、犯罪を未然に防ぐため、市民や庁内からの情報提供・依頼等によるパトロール重点活動地域を積極的に指定する。	14,582